

横断プログラム
履修要領
【医療栄養学科】

横断プログラムについて（健康科学部 医療栄養学科）

横断プログラムとは、健康科学部、健康スポーツ学部の各学科に配置されている科目を、他学科の学生が横断的に履修し、自学科の学び+αの知識を身につけることで、自分の興味・関心に合わせた自分だけの学びを学生自らが作り出すプログラムです。他学科の授業科目を履修し、他分野の知識を身につけることで、視野を広げるだけでなく、自学科のみの学びでは取得できない資格を取得することもできます。

◆ 横断プログラム科目一覧 ◆

下記の科目を他学科の学生が横断プログラムとして履修することができます。ただし、科目によっては履修人数の上限をさだめているため、希望する全員の履修が許可されるとは限りません。

健康科学部 医療福祉学科

科目名	単位数	配当年次
社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	1
高齢者福祉Ⅰ	2	1
高齢者福祉Ⅱ	2	1
子どもの保健 ※2025 年度不開講	2	2
障がいの理解 ※2025 年度不開講	2	1
障害者福祉	2	2
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	2
認知症の理解	2	3
保育者論 ※2025 年度不開講	2	1
ソーシャルワークの基盤と専門職（社会専門）Ⅰ	2	1
ウェルネスビジネス論Ⅰ	2	2

科目名	単位数	配当年次
社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	1
医学概論	2	1
子どもの食と栄養 ※2025 年度不開講	2	1
就労支援サービス	1	3
児童・家庭福祉	2	1
障害者心理学 ※2025 年度不開講	2	1
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	3
発達と老化の理解 ※2025 年度不開講	2	2
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1
ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）Ⅰ	2	2
ウェルネスビジネス論Ⅱ	2	2

健康科学部 心理学科

科目名	単位数	配当年次
睡眠改善学	2	2
地域支援実習	1	1
心理学研究法 A	2	2
健康・医療心理学	2	2
精神疾患とその治療 I	2	2
精神疾患とその治療 II	2	3
福祉心理学	2	3

科目名	単位数	配当年次
障害者・障害児心理学	2	2
多変量解析演習	2	3
ストレス・マネジメント演習	1	1
社会・集団・家族心理学 A	2	1
消費者心理学	2	2
学習・言語心理学	2	2
動物心理学	2	3

健康科学部 医療経営学科

科目名	単位数	配当年次
経営学入門	2	1
経営組織論	2	2
人的資源管理論	2	2
会計学	2	2
医学・医療概論	2	1
マーケティング論	2	2

科目名	単位数	配当年次
病院管理学	2	1
経営情報処理演習	1	3
医療統計学	2	2
情報システム学入門	2	1
医療制度論	2	1
社会保障論	2	1

健康スポーツ学部 健康スポーツ学科

科目名	単位数	配当年次
レクリエーション概論	2	1
レクリエーション演習	2	2
スポーツ経営管理学	2	2

科目名	単位数	配当年次
障がい者スポーツ演習	2	3
学校保健	2	2
介護予防運動演習	2	3

◆ 履修方法 ◆

横断プログラムの履修は、年度初め（４月）の履修申請期間中に「横断プログラム科目履修申請書」を教務係に提出してください（WE B履修申請はできません）。「横断プログラム科目履修申請書」はポータルサイトのキャビネットに掲載しています。申請書に記載する提出先・期限までに提出してください。なお、科目によっては履修人数の上限を定めています。人数を超えた場合は、抽選にて履修者を決定します。

年 月 日提出

「横断プログラム科目」履修申請書

参考

所 属	学 部		年 次
	学 科		
	専 攻		
氏 名			
学 生 番 号			

このことについて、下記のとおり申請いたします。

記

1. 申請区分
☒ 他学部・他学科科目の履修申請（横断プログラム科目）

2. 申請科目（時間割表等を参照し、記載すること）

配当学科	年 次	期 間	履 修 単 位	授業コード	授業科目名	担当教員名
学科						
学科						
学科						
学科						

3. 横断プログラム希望コース（複数記入可）

コース名：①
②
③

提出期限：2022 年 月 日（ ）18：00まで
 提出先：教育・学生支援機構教務係
 東広島キャンパス HIU.Kyomu@joshu.ac.jp
 呉キャンパス HIU.Kyomu.k@joshu.ac.jp

受 付

【申請上の注意事項】

- ・横断プログラム履修要領の「横断プログラム科目一覧」に記載の科目が対象となります。
 （他学科で開講している科目を申請してください。）
- ・要領は本学ホームページを参照ください。【本学HP～在学生の方へ～卒業（履修について）】
- ・授業担当教員の許可は教育・学生支援機構で取ります。
- ・科目によって履修人数の上限を定めているため、申請する年度に希望する全員の履修が許可されない場合があります。

【履修上の注意】

- ① 自学科の履修科目と横断プログラム科目が重複する場合は、自学科の学びを優先させ履修すること。
 （横断プログラム科目は４年間を通じて履修すること）
- ② 横断プログラム科目は配当年次が上位学年の科目も履修可能
- ③ 時間割上で自学科科目と横断プログラム科目が重複した場合、片方がオンデマンド授業（時間割の授業形態記号「■」の科目のみ）であれば重複履修可能。
- ④ 自学科の科目と横断プログラム科目において科目名称が同名であった場合でも、異なる科目のため、指定の学科で開講されている科目を履修すること。指定学科で履修していない場合、卒業単位要件に含まれない可能性がある。また自学科で定める資格申請には、他学科の同名科目を履修していても用いることはできない。
- ⑤ 所属キャンパスと異なるキャンパスで開講される科目については、オンラインまたはオンデマンドで対応できる科目もある。希望者は、履修申請前に教務係を通して、授業担当教員に相談すること。

◆ 横断プログラムコースについて ◆

横断プログラム科目は、自身の興味・関心に合わせて自由に科目を選択していただくこともできますが、他学科の科目を関連づけて履修し、より学修成果を高めるために履修モデルを作成しています。なお、履修モデルは、「キャリア形成型モデル」、「資格取得型モデル」の２モデルに分かれ、それぞれに履修モデル（コース）を記載しています。

◆ 横断プログラム履修モデル一覧 ◆

【キャリア形成型モデル】

モデル名	スポーツ栄養モデル					
身に付く知識・能力のキーワード	アスリートへの栄養指導、栄養サポート、カラダづくり					
想定される進路	スポーツジムの管理栄養士、スポーツ栄養マネジメント、スポーツ団体への栄養サポート（委託給食会社など）、行政管理栄養士					
医療栄養学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
応用栄養学Ⅲ	2	2	スポーツ経営管理学	2	2	健康スポーツ学科
食育演習Ⅲ	1	3				
スポーツ栄養サポート論 <u>※2025 年度不開講</u>	2	1～4				
履修方法						
5 科目中 3 科目以上を履修すること。ただし医療栄養学科学生は自学科の 3 科目を必修科目とする。						

モデル名	食育モデル					
身に付く知識・能力のキーワード	食育、保育、栄養指導、こどもの成長					
想定される進路	栄養教諭、保育園の管理栄養士					
医療栄養学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
食育演習Ⅱ	1	2	レクリエーション演習	2	2	健康スポーツ学科
応用栄養学Ⅰ	2	2	子どもの保健 ※2025年度不開講	2	2	医療福祉学科
			経営学入門	2	1	医療経営学科
履修方法						
5科目中2科目以上を履修すること。ただし医療栄養学科生は自学科の2科目を必修科目とする。						

【資格取得型モデル】

横断プログラムにおいて、所定の科目の単位を修得することで、次の資格の受験資格を取得することが可能です。

モデル名(目指す資格)	初級障がい者スポーツ指導員					
身に付く知識・能力のキーワード	栄養改善 疾病・外傷予防 筋力増強・維持					
想定される進路	(障がい者)スポーツ関連団体・リハビリテーション施設・福祉施設・医療機関・社会福祉関連団体					
医療栄養学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
基礎栄養学	2	1	障がい者スポーツ演習	2	3	健康スポーツ学科
応用栄養学 I	2	2				
履修方法						
健康スポーツ学科科目「障がい者スポーツ演習」を履修することで受験資格が得られます。 加えて、学科ごとに定める関連科目を履修していることが望ましい。						

モデル名（目指す資格）	睡眠改善インストラクター						
身に付く知識・能力のキーワード	不眠症治療　栄養改善　疾病予防　体調コントロール　栄養指導						
想定される進路	不眠症治療施設（精神医療機関など）・福祉施設・社会福祉関連団体・スポーツ関連団体						
医療栄養学科科目			他学科科目				
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科	
基礎栄養学	2	1	睡眠改善学	2	2	心理学科	
応用栄養学Ⅰ	2	2					
応用栄養学Ⅱ	2	2					
応用栄養学Ⅲ	2	2					
医学・医療概論	1	1					
栄養教育論Ⅰ	2	1					
栄養教育論Ⅱ	2	2					
栄養教育論Ⅲ	2	2					
履修方法							
自学科科目から3科目6単位に加え、心理学科科目「睡眠改善学」2単位を修得すること。							

モデル名（目指す資格）	介護予防運動トレーナー					
身に付く知識・能力のキーワード	栄養改善 疾病・外傷予防 筋力増強・維持					
想定される進路	福祉施設・リハビリテーション施設・市町村公務員・医療機関・福祉用具関連企業					
医療栄養学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
基礎栄養学	2	1	介護予防運動演習	2	3	健康スポーツ学科
応用栄養学Ⅰ	2	2				
履修方法						
健康スポーツ学科科目「介護予防運動演習」の単位を修得することで受験資格が得られます。加えて、学科ごとに定める関連科目を履修していることが望ましい。						

以上